

# フリステWalker

個別指導学院フリーステップの情報満載



出会えてよかった  
講師がいる。

入試情報室より

首都圏東大ランキング・公立高校と出願状況

春香クリスティーンさん

合格体験インタビュー

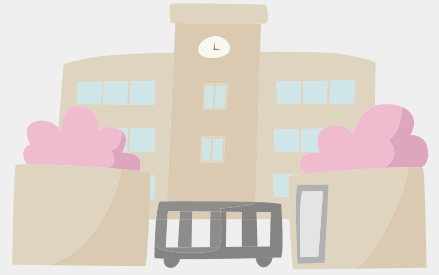
講師たちの定期テスト勉強法!

2018 **6**月  
【第116号】

- 入試情報室より**  
P3 **首都圏東大ランキング**
- 入試情報室より**  
P4 **公立高校と出願状況** (大阪府公立高校を例に)
- P6 **2018年度 合格体験記**
- 春香クリスティーン<sup>さん</sup>  
P10 **合格体験インタビュー**
- P12 **講師たちの定期テスト勉強法!**
- P14 **ぶち教育学** e-ラーニングの効果と受講ペース
- P16 皆様から頂いたアンケートをご紹介します!



# 首都圏東大 ランキング 2018



入試情報室 藤山 正彦

2018年度入試も終わり、その結果が明らかになってきました。

首都圏、及び東京出張入試を行っている学校群の東大合格者数を拾ってみました。

まず、1位はやはり開成。昨年よりさらに伸ばして173の合格があります。卒業生398人中115人が現役で東大合格、圧倒的な割合です。特に理科Ⅲ類に9名合格というのは群を抜いています。東京大学は文系・理系の定員比が1:1.42ですので、1:1.8より理系が多い学校を「理系型」、1:1より理系が少ない学校を「文系型」として色を付けています。すると首都圏では私立が理系型、公立高校では文系型、しかし同じ公立でも千葉や浦和は理系型となっており、その地域の優秀層が集中している様子がわかります。

推薦入試での合格者を出した高校にもマークを入れてみました。東京大学の推薦入試はその学問を学ぶ強い意欲と高い関心、高校での学習状況や国際科学オリンピックへの出場などの実績と、小論文や面接、センター試験の点数を総合して判断されるものですので、むしろハードルは高いのですが、これらの首都圏の進学校では約半数の高校から推薦合格者を輩出しています。つまりこれらの学校は大学受験指導が優れているだけでなく、実験や実習、さらにそれらをまとめてプレゼンテーションするなど、アクティブラーニングが日々の教育活動に取り入れられていると考えられます。2020年の大学入試改革に向けて、これらの推薦入試は東京大学に限らず広がりを見せると思われますので、推薦合格を出しているような学校は今後実績がさらに伸びる可能性が高いといえるでしょう。

これらのトップ校に入学するのは大変ですが、高校入学なら3年後、中学入試でも6年後にはこのような戦いが待っているわけです。日々の学習活動を通して基礎知識を付けつつ、新聞や学術雑誌、専門書を読むなど自分の能力の幅を広げていくことが必要でしょう。

## 首都圏東大ランキング 2018 (1都4県+東京出張入試校)

順位	学校名	昨年実績	増減	東大合格者数(含推薦)	現役	現役合格率	浪人	浪人含合格率	推薦	文Ⅰ	文Ⅱ	文Ⅲ	理Ⅰ	理Ⅱ	理Ⅲ	文理比率※
1	開成	161	12	173	115	28.9%	58	43.5%	文	25	26	16	77	19	9	1 : 1.57
2	麻布	79	17	96	61	20.1%	35	31.6%		17	11	18	35	12	3	1 : 1.09
3	栄光学園	62	13	75	50	28.9%	25	43.4%		16	14	6	30	8	1	1 : 1.08
4	桜蔭	63	9	72	55	23.8%	17	31.2%	工	12	4	9	18	20	8	1 : 1.84
	聖光学院	69	3	72	56	24.2%	16	31.2%	工	12	14	6	23	12	4	1 : 1.22
6	渋谷教育学園幕張	78	-30	48	32	8.5%	16	12.8%		10	6	5	16	9	2	1 : 1.29
	海城	49	-1	48	41	12.8%	7	15.0%	理	6	14	5	13	9	1	1 : 0.88
8	日比谷・都立	45	2	47	33	10.2%	14	14.5%	農	6	6	13	11	10	1	1 : 0.84
9	駒場東邦	51	-5	46	27	11.6%	19	19.7%		8	8	5	22	3	1	1 : 1.19
10	東京学芸大学附	46	-4	42	22	6.6%	20	12.6%	法	6	6	9	10	10	1	1 : 0.95
	浅野	32	10	42	36	13.9%	6	16.2%		1	11	11	12	7	1	1 : 0.83
12	筑波大学附属	39	-3	36	23	10.0%	13	15.6%		7	3	5	14	6	1	1 : 1.40
	早稲田	30	6	36	29	9.7%	7	12.1%	法	4	8	2	13	7	1	1 : 1.50
14	西大和学園(奈良)	35	-5	30	26	8.3%	4	9.6%	工	8	6	4	6	5	1	1 : 0.61
15	武蔵	32	-5	27	18	10.7%	9	16.1%		9	4	5	6	3	1	1 : 0.50
16	国立・都立	17	8	25	7	2.2%	18	7.8%		1	3	8	9	4	1	1 : 1.08
	渋谷教育学園渋谷	25	0	25	19	9.3%	6	12.3%	教	1	4	4	4	11	1	1 : 1.67
	湘南・県立	18	7	25	17	4.7%	8	6.9%		2	3	4	12	4	1	1 : 1.78
19	千葉・県立	18	4	22	14	4.4%	8	6.9%		1	1	3	9	7	1	1 : 3.40
20	浦和・県立	32	-11	21	10	2.7%	11	5.7%		3	2	2	9	5	1	1 : 2.00
	豊島岡女子学園	21	0	21	18	5.2%	3	6.1%		1	5	5	8	2	1	1 : 0.91

※文理比率 文Ⅰ文Ⅱ文Ⅲ合計を1としたときの理Ⅰ理Ⅱ理Ⅲの合計数の比 © 筑駒、女子学院、フェリスは不明

色分け・・・ 理系型 文系型

# 公立高校と出願状況

## (大阪府公立高校を例に)

入試情報室 藤山 正彦

公立高校は全国的に学区の統合や撤廃など、学校選択の自由度が増す方向の改革が進行しています。大阪府でも1950年度に始まった13学区制が1973年に9学区制、2007年に4学区制と統合が進み、ついには2014年からは学区が撤廃されました。つまり受験生にとっては府下全域の高校が選択肢に入ったことになり、現実的には通学時間なども考え、旧4学区制の範囲内で選ばれるケースが多いようです。そこで、それぞれの地域での状況も踏まえて、公立高校の出願状況がどのようになっているかを分析してみました。

まずは、広い範囲からの通学者が多い進学重点校であるグローバルリーダーズハイスクール（GLHS）指定の10校についてみてみましょう。3月2日～6日は大阪府公立高校一般入試の出願期間でした。大阪府教育委員会は初日の出願者数である「速報値」と最終集計の「確定値」を公表しますので、その変化も含めて「一覧表」にしてみました。

昨までは北野と天王寺のみ1学年全員が文理学科で、それ以外の8校は入学定員の約半分、普通科を併設していました。しかし、2018年度から1学年全員が文理学科としての募集になるため、その影響がどう出るかが注目されていますが、結果的には全体的に微減と、ほぼ昨年通りの出願状況でした。

まず、表の右端は、出願者数と定員の差、つまり理論上の不合格者数ですが100名以上のところを黄色で塗ってあります。また、この10校でも難易度の差がありますので、開成公開テストの基準偏差値順に並べてみました。すると、見事真ん中が高い山の形ができました。

北野、天王寺は受験できる学力層が限られます

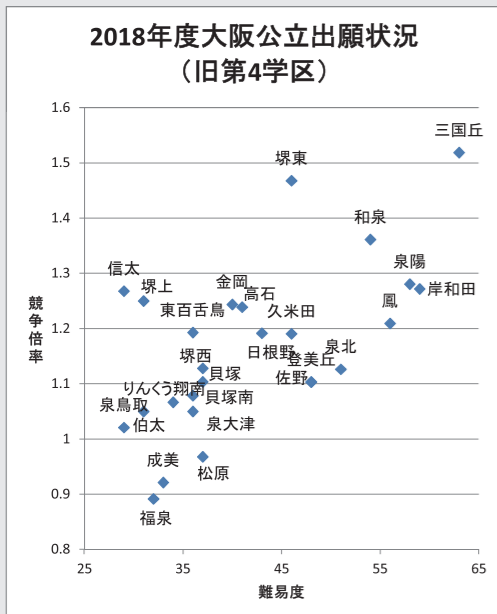
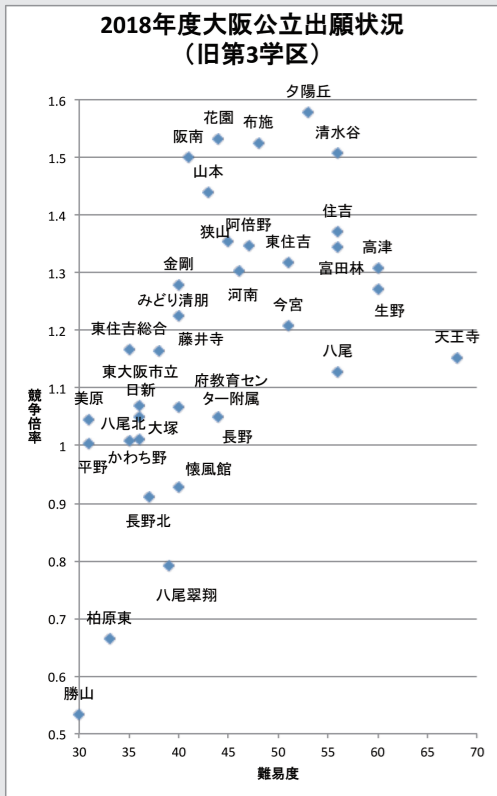
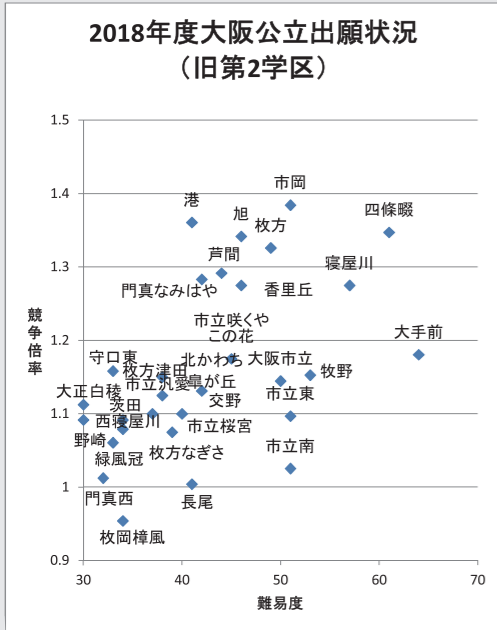
校に出願しようという受験生はほとんどなかったことになり

す。旧1学区に関して横軸を難易度、縦軸を競争倍率で散布図を作ると、ほとんど比例していることがわかります。つまり学力上位進学校に人気が集まるという傾向が強まっています。

旧第2学区は第1学区と比較すると、少し落ち着いた状況になっています。最も競争倍率が高いのは名門市岡。2年前にまさかの定員割れとなりましたが、今年の倍率は学校のランクからすると当然の数値だと思えます。大阪市立東や南は落ち着いた倍率になっていますが、今後、市立高校が合併・再編される情報に受験生がマイナスの反応をしたのかもしれない。一方、合併再編して生まれた大正白稜は地域から一定の評価が得られたかたちです。

同じように難易度と競争倍率のグラフを作成すると、いずれの難易度ゾーンにも人気校がある図式になっています。四條畷、市岡、枚方、旭、港は、難易度は異なりますが、同じように1.3倍を超えており、幅広く学校選びをする受験生が多い地域だといえるでしょう。

旧第3学区は一転混戦模様でした。100名以上不合格校が9校

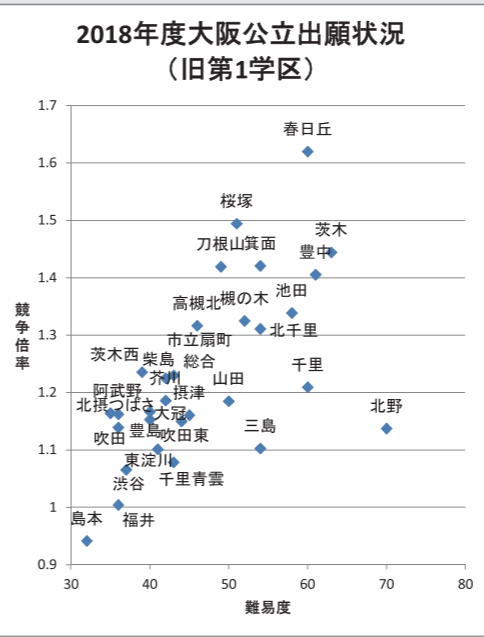


2018大阪府公立一般入試 出願状況(文理学科設置校)

学区	学校名	学科	偏差値	2018年3月7日 入試情報室		2017定員		2017出願		不合格者数	
				最終集計	中間との差	2018定員	2018出願	2017定員	2017出願	2018年度	2017年度
旧1学区	北野	文理学	70	1.13	1.14	320	364	360	413	44	53
旧3学区	天王寺	文理学	68	1.14	1.15	360	415	360	450	55	90
旧2学区	大手前	文理学	64	1.17	1.18	360	425	360	466	65	106
旧1学区	茨木	文理学	63	1.44	1.44	360	520	320	477	160	157
旧4学区	三国丘	文理学	63	1.48	1.52	320	486	360	492	166	132
旧1学区	豊中	文理学	61	1.41	1.41	360	506	360	506	146	146
旧2学区	四條畷	文理学	61	1.34	1.35	360	485	360	508	125	178
旧3学区	高津	文理学	60	1.29	1.31	360	471	360	578	111	218
旧3学区	生野	文理学	60	1.26	1.27	360	458	360	460	98	100
旧4学区	岸和田	文理学	59	1.25	1.27	320	407	360	404	87	44
トップ10高合計						3480	4537	3560	4784	1057	1224
						平均競争倍率 1.30		平均競争倍率 1.34		黄色=100名以上	

黄色=1.42倍(30%不合格ライン)超

黄色=100名以上



北摂に位置する旧第1学区で100名以上不合格者が出る高校が昨年同様9校と、激戦となりました。特に文理学科の次のランクにある春日丘は1.6倍と、受験生の4割近くが不合格になるという府下一番の激戦となりました。ところで、この地域では初日の出願数である中間集計と最終集計の数値にほとんど変化が見られません。つまり中間発表を見てから競争倍率の低い学

次は地域ごとの状況です。先に述べたように大阪府は今では学区は撤廃されていますが、学校数が多いため、旧4学区制で分けて紹介します。専門学科や単位制など、もともと学区に属していなかった学校も、その所在地で各学区に割り振っています。複数学科を持つ高校は、定員と出願者数を合計し、学校としての競争倍率として表記しました。

このように、公立高校も大学進学実績や知名度だけでなく、きめ細かなコース制や教育上の特色ある取り組みによって、それぞれの学力層で受験生の集まり具合が異なることがわかります。大阪以外でも最近競争倍率が上がってきている高校というのは、それなりの理由があります。是非それぞれの学校説明会などに参加し、自分の目で確認しましょう。

いずれも最終では1倍を超えています。つまりこの地域では、初日の倍率をみてから最終日に出願した受験生も多いため、受験生が分散した形になったといえるでしょう。

このように、公立高校も大学進学実績や知名度だけでなく、きめ細かなコース制や教育上の特色ある取り組みによって、それぞれの学力層で受験生の集まり具合が異なることがわかります。大阪以外でも最近競争倍率が上がってきている高校というのは、それなりの理由があります。是非それぞれの学校説明会などに参加し、自分の目で確認しましょう。





# 2018 合格体験記

Congratulations!

雲雀学園中学校  
一貫選抜  
有澤 拓己

宝塚市立長尾南小学校 出身  
宝塚山本教室

最大の達成感を  
味わうことができました

僕は3年生の時、開成教育セミナーに、4年生からはベガに、そして6年生からフリーステップに入塾しました。4年生の時は何とか塾の授業についていけたけれど、宿題をするのも精一杯で、宿題をしない時もありました。5年生になると宿題の量が増え、塾に行くのも嫌になり、やる気もなくなり、ついにやめてしまいました。それでも受験したい気持ちはあり、6年生からフリーステップに通うことにしました。ところが、5年生の時点で志望校の目標偏差値がとれていたのに、気のゆるみがあり、心の中では勉強しないといけないと思いつつ、学校の友達に誘われると誘惑に負け、6年生の夏まで時々遊んでしまいました。すると成績はみるみる下がり、6年生9月の模試で最低偏差値を取ってしまいました。「このままでは志望校に合格できない」「僕はとても焦りました。このままではだめだとスイッチが入り、勉強時間が多くなりました。でも、すぐに成績はあがらず、とてももったかったです。今まで遊んでいたことをとても後悔しました。」



その他合格校  
関西大倉中学校

そこで塾の授業数を増やしてもらい、赤本の問題が全部解けるようになるまで、先生に教えてもらいました。わからないところをわかるまで聞けるので、フリーステップに通ってよかったです。最後の模試でやっとA判定が出ました。先生や両親も自分のことのように喜んでくれました。とてもうれしかったです。今度こそ油断せず最後まで頑張ろうと思えました。入試当日は、びびりするほど緊張してしまいました。でも、塾の先生が来てくれて、勝尾寺のグミをくれたり、担当の先生からの伝言を聞いたりしていたら、気分が落ち着きました。おかげで冷静に問題を解くことができました。

僕は合格して、産まれてから最大の達成感を味わうことができました。最後の3か月、本気で頑張らなかつたら、僕は志望校に合格できなかったと思います。この達成感をこれから受験するみんなにも是非味わってもらいたいです。

合格

帝塚山学院中学校  
関学コース  
中山 円茄

豊能町立光風台小学校 出身  
日生中央教室

中学受験は  
「万里一空」

2年間、最後まで優しく指導してくださいました。開成の多くの先生、本当にありがとうございました。私は、友人の誘いもあったことから、自分から中学受験をしたと母に伝え、小学5年生になる前の春期講習から開成ベガに入塾しました。それまでは、公文英語とピアノ、習字、そろばん、水泳と多忙な毎日を送っていました。最初の入塾テストでは、算数42点と大ショックを受け、初めて落ち込みました。しかし中谷先生が「最初はみんなこんなものです」と。かなり頑張らないといけないと思いました。入塾までは、「わからない」といったことは殆どなかったはずなのに、塾の復習をきちんとしようと思えば思うほど、得意だったはずの算数の宿題にかなりの時間がかかり、6年生になる前には苦手の教科の1つになってしまいました。もちろん先生にすぐに質問をすれば、わかりやすく教えてくれるので、その日に終わらせられたのですが、つい自分で何とかしようと思ひ、結局、質問できないまま週末テストを迎え、国語の漢字テスト、理科の宿題をやりながら、また次の算数の授業がきてしまう、といった1年を過ごしてしまつたことをとても反省しています。

6年生になって、最初の五木テストでは志望中学の判定結果は悪いものでした。その頃、母が提案してくれたのが、「授業と並行して個別指導を受講してはどうか」というものでした。すぐに行動しなければ落ち着かない性格の母から私にかけられた言葉は、「今年の夏が最後の天王山!」。フリーステップのチーフとベガの先生が相談し合つて算数の授業カリキュラムを組んでくれました。忙しい毎日でしたが、苦痛に思うことなく、しだいに算数が苦手科目では無くなつていきました。結果、先生方の心強いサポートのおかげで、8月末の五木模試では、志望校はB・C判定、偏差値は良い時で理科60、算数55程度ではありましたが「よく頑張ったね」と言ってもらえて少しホッとした。

しかし、秋以降はほとんど毎週が模試かプレテストで1日つぶれるという日々が続き、体力も必要になつてきました。社会科にかける時間が不足し、足を引っ張つていたため、真剣に社会の暗記のための時間が欲しいと思うようになりまし。また社会に時間を割けば、今度は算数、国語の点数が下がって安定しませんでした。母と相談し、試験科目を思い切つて4教科から3教科受験へ変更することを決断。決めてからは、もう迷いはありませんでした。入試直前までは、第二志望に焦点を絞つて過去問を2回は繰り返し、他校も数年分はやつておき、国語は弱点だった四字熟語ことわざ、語句、漢字問題集を徹底的に1冊仕上げて暗記。試験当日は、全ての受験校で手ごたえが感じられました。

今振り返ってアドバイス出来ることすれば、①わからない問題はその日に質問、②夏休みまでは、全科目の復習を1度は終わらせておく、③過去問は2回以上解いて弱点補強、④模試やプレテストの結果は気にしない! 100点とつもりで過去問をひたすらやり込む、⑤テストで緊張

したら浅田先生の鼻を思い出せ! (私は先生に言われた通り思い出して成功)。

最後に、様々なアドバイスくださった中村先生、中谷先生、浅田先生、田中先生、谷川先生、フリーステップの伊勢村先生と小谷先生、合格できるまでの力をつけてくださり、本当にありがとうございました。そして一緒に勉強し、励ましてくれた大切な友達、感謝しています。そして仕事をしながらも時間を割いて受験勉強の面で相談にのってくれた両親、毎日の送迎と励ましの言葉をくれた祖父母、心のこもった大きな贈り物をありがとうございました。

中学受験は「万里一空」。私が、中学受験という経験を通して祖母から教わつた、大切な言葉です。これまでも、そしてこれからも忘れずに胸に刻んで歩んでいきたいです。



その他合格校  
帝塚山学院 ヴェルジェコース  
大谷中学校 (大阪) 凧花コース  
関西大倉中学校



早稲田大学  
教育学部  
田中 琉楓

保谷高校 出身  
保谷教室



この「やり方」は  
間違っていなかった

**自**分と同じような人でも、希望の大学に行けるんだ  
ということを示す為に自分の体験を踏まえなが  
ら書いていきたいと思っています。

私は通学のしやすさで高校を選択したため、入学し  
た高校はいわゆる進学校と呼ばれる高校ではありませ  
んでした。しかし、受験に対する漠然とした不安を持っ  
ていた為、特進クラスという進学に力を入れたクラスに  
入ることになりました。進学クラスに入った自分は、な  
ぜか自信だけがありテストでも、余裕で学年1位がと  
れるのではないかと思っていました。しかし、高校での初  
めての模試結果は学年順位3ヶ台となり、見事にその  
自信を砕かれ、不安だけが募ることになりました。  
そして、1番の転機となったのは予備校が主催してい  
る、本番と同じように受けるセンター模試でした。結果  
は当時の第1志望の明治大学どころか、ほとんどの大  
学でE判定をとった私は高校1年生の冬にフリース  
テップに入塾することに決めました。

受験では、どうしても自分だけでは分からない問題  
や、勉強に対する不安な点が出てきます。フリーステッ  
プでは、問題を担当の先生に教えてもらっただけでなく、

自分がこれから何をしたら良いかを一緒に悩み、考えて  
くれる先生方がいました。通っていた時間を振り返って  
みると、これは本当に心強かったと思います。私の考え  
方ですが、予備校形式の集団授業などではどうしても  
勉強が受け身になってしまうので、折角高いお金を払っ  
ても成果が出るとは限りません。その点、フリーステッ  
プでは自分がやりたい内容・自分にとって必要な内容を  
面談時や授業の際に相談することで、自主的に勉強を  
進めることができました。模試結果で成果が出始めた  
時、「このやり方」は間違っていなかったと確信を持ち  
はじめ、最後までやりきることができました。

最後に、これは皆が口を揃えて言うと思いますが、合  
格した時の喜び、これ以上のものはないです。受験生の  
皆さん頑張ってください。



その他合格校

- 青山学院大学 教育人間科学部
- 明治大学 情報コミュニケーション学部
- 成城大学 社会イノベーション学部
- 東洋大学 社会学部
- 法政大学 現代福祉学部



立教大学  
法学部  
佐藤 晟哉

清瀬高校 出身  
富士見台教室



無駄なく  
努力ができた

**僕**は明確な目標と課題を設定し、それが達成でき  
れば受験で成功できるということがわかりまし  
た。なぜなら、僕は高3の9月という比較的遅めの時期  
に入塾をしたからです。それまでは、独学で勉強する  
にあたり、単純にテキストを進め、単語は見ているだけ  
といった具合に、計画性がないまま勉強していました。  
そのため、夏休み後の模試では全く学力は伸びていな  
かったのです。そして、独学に限界を感じて入塾を決意  
しました。

それからすぐに、受験に詳しい國本先生と志望校を  
相談し、長時間付き合ってもらい明確な目標ができた  
ました。当時の学力では到底受かることのできないよう  
な大学ではありましたが、間違いなく僕のモチベーショ  
ンは上がり、そのおかげで頑張ることができました。

学習面では、自分に合った明確な目標と課題を設定  
してもらい、達成するために必要な方法を教えてもら  
いました。たとえば、英語を担当してくれた福田先生  
は週に1回の授業で宿題と成長具合を確認して、足り  
ない部分や効果的なテキストを提示してくれました。  
そのおかげで僕はひたすらそれをやるだけという学習

環境を作ってくれました。

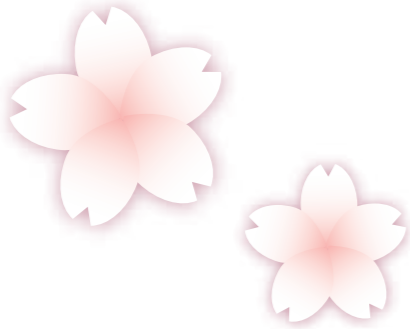
また、国語を担当してくれた高久先生は僕の生活習  
慣まで整えてくれました。夜は12時に寝て、6時間しっ  
かり睡眠時間を取り、朝から晩までこまめに休憩を取  
りながら勉強するという受験生としての適切な生活  
習慣を叩き込まれました。その結果、僕は勉強に長時  
間集中できるようになり、無駄なく努力ができたので  
す。

このように、出遅れた自分でもやることをしっかりとや  
り、できるようになるまで努力すれば自然と学力は上  
がり志望校に合格できるのです。そのことを教えてく  
れた先生方、支えてくれた家族には感謝しきれませ  
ん。この教訓を今後の人生にも生かしていきたいと思  
います。



その他合格校

- 立教大学 コミュニティ福祉学部
- 法政大学 社会学部
- 日本大学 経済学部
- 武蔵大学 社会学部
- 明治学院大学 文学部
- 専修大学 法学部
- 東洋大学 社会学部







春香クリスティーンさん  
〈西葛西教室〉

## 合格体験 インタビュー

2017年11月より個別指導学院のフリーステップに通塾しながら、映像授業の代ゼミサテライン予備校を受講というダブル受講を実践。センター試験で見事、目標点を突破した、春香クリスティーンさんと担当の学習プランナー大槻先生にお話をききました。

何から手をつけたらいいのかわからなかった、通塾前

春香さん、入塾前の状況はどんな感じでしたか？

春香…海外の大学に入学するため、センター試験で大学側から指定された点数をクリアする必要がある。でも、現役高校生の時の大学入試は小論文や面接などだったので、センター試験を受験した経験がなくどう対策すればよいかわからないという状況でした。例えば、赤本の存在は知ってはいましたが、どのタイミングでどのくらい行えば良いかわからないという…大学から指定された点数が高いか低いかもわからない状況だったので、目標点数を高く設定して参考書を購入して読み進めていくことから始めました。

〇〇頃にはか？

大槻…最初の1ヶ月は仕事が忙しく勉強時間が短かったので、本音を言うと、もう少し勉強をしてみたいと思っていました。勉強時間がとれないからこそ、時間を作ってもらって、フリーステップに来る時間を確保してもらおうとしました。

代ゼミサテラインの授業で受講したころはノートも綺麗に取れて、きちんと知識が入っているなど見て取れました。だから、フリーステップの授業で、その知識をどう使うべきか気づいてもらえれば、視野を広げ、さらに知識を増やすことができると確信しました。

過去問の演習も進めていき、あやふやな単元は知識をきちんと見直し、確実に取れそうな分野を見極めていくことで、目標点数に近づけていきました。

12月中頃には、目標点数をクリアできると感じました。

学習プランに異議あり?!  
しかし、「餅は餅屋」と納得の結果に!

春香…大槻先生から過去問10年分を解いてと言われたとき、最初はなぜそんなに解かないといけないの?と思いました。古い知識が定着してしまうのではないかと、懐疑的だったのです。

でも、何回も同じ形式の問題を解くことで、知識が定着していきました。傾向を掴む勉強も同時に行えたのが大きかったと思います。

全体的に徐々に点数が上がっていき、終盤には大学から指定された点数を下回ることはありませんでした。流石でした。

そんな春香さんの初めての面談。状況を聞いてどう思いましたか？

大槻…まず、考えたのは勉強する分量と時間のバランスでしたね。高校生の時に一度も履修されていない科目もあったということだったので、正直不安でいっぱいでしたね。高校生だと教科書の始めから1年間かけて勉強する分量です。しかも、高校生なら勉強が生活の中心となり、学校が終わってからの寝るまで時間を勉強にあてられますが、春香さんは仕事をされている関係上、勉強時間の確保ができるかがかりました。

初めての面談後、フリーステップの真骨頂、逆算型学習プランを設定

難しい状況の中、最初にとりかかったのは？

大槻…まずは過去問を解いてもらい、今の知識でどれくらい得点できるか測ることから始めました。知識がある単元と弱点の単元を把握してもらおうことが目的です。

学習プランとしては、センター試験まで2か月間しかないと考えて、教科書を二から網羅することにはせず、過去問演習で明らかになった弱点分野を克服してもらうことを目標として、代ゼミサテラインの授業で基礎知識を学んでもらうプランを立てました。

その後フリーステップの授業で、理解度や進捗状況に合わせて授業内容を調整しながら、最短距離で目標点数をクリアできるようにと考えました。

大槻…学習プランナーですから(笑)

そして迎えた緊張のセンター試験当日

春香…過去問を解いているとき、きちんと設問を読んでなくて、問題を落とすことがあったので、センター試験本番はしっかりと読んでいました。

解答することに慎重になりすぎたところもあって、終了2分前に全問解き終わりました。過去問演習で、短時間で解く練習をしていて本番によかったと思います。テスト本番で、見直しが必要だと思った設問にマークをしていたのですが、そのマークしたところは間違えていました。対策をしきれなくて自信がない問題でしたね。

反対に、塾の授業で学んだことは実力になつていた実感があつたので、正解している自信がありました。

そして、試験が終了。終わった瞬間に早く答え合わせをしたかったです。気になって仕方なかったのですが、なかなか速報が出なかったため、翌朝にしました。

翌朝、震えながら採点してましたね。連続で間違えている箇所があった時は、どうしようって思ったり、悩んで書き直した解答が実は最初に選択したマークだったりということがありました。

しかし自己採点の結果、目標点数をクリアすることができて、本当にはっとしました。

今だからわかること、言えること

現役高校生の時の大学受験対策と今回のセンター試験対策の違いはありましたか？

W受講で点と点が繋がっていく

最初に代ゼミサテラインの授業を受講したんですね。受けてみてどうでしたか？

春香…すごく面白かったです。テーマごとまとまっていたわかりやすかったので、知識がどんどん入ってきました。授業中に書かれていく板書もキレイにまとまっていたので、ノートにも転記がしやすかったです。

映像授業のメリットですが、一言一言聞き逃さず授業を受けられることができました。普通の授業だと聞き逃すと終わりですけど、授業を停止できたり、わからなかった所をもう一度聞き返したりすることができました。

「停止」「巻き戻し」は頻繁に？

春香…よくありました。ライブ授業の映像なので、講師の方が「後で教科書を確認しておいてください」とおっしゃられるシーンがあった際は、その都度授業を止めて、気になったことを解決しながら授業を受けていました。

逆に、時間がない時は1.5倍のスピードで聞き流して、その単元の流れだけを先に掴みました。その後、じっくり授業を聞けるときに、1.2倍のスピードで同じ授業を受けてノートに転記をしていくと、効率よく知識を入れることができました。

フリーステップの授業はどうでしたか？

春香…1回の授業で得られるものの量が違うなと思いました。

春香…勉強しないといけない範囲が広くて、細かい表現の差を見極めることに苦労しました。ただ、本番や過去問を解いていた時に、フリーステップや代ゼミの講師が授業で言っていたことを思い出すことができ、きちんと知識として定着しているなど実感がきました。

高校生の時は学校で習う知識と実際の社会とは遠いものだと感じていましたが、改めて勉強してみると勉強して得た知識も実際の社会や日常とすぐに結びついているのがよくわかりました。

フリーステップの良いところは？

春香…自分に必要な内容を必要なペースで学習を進められるところがですね。

参考書を読むと色々な情報があつてとても為になったのですが、フリーステップの講師の授業は必要な要点だけを絞って説明してくれました。

また、フリーステップの授業だと、自分ができるまで授業をしてもらえました。学校の授業では、わからないところがあつても聞きつらいと思うことや、一人で毎回質問していくことが恥ずかしいと思うこともありました。

自分に基礎がなくて、聞くのは恥ずかしいなと思うような内容の質問も聞けました。教科書に書いてある内容をそのまま説明されるのではなく、自分の理解度に合わせて、手書きでから板書で説明されると要点が頭に入ってきました。

映像授業と個別指導の組み合わせは

わからない所苦手なところ、自分が気づいていないところが洗い出されていく感じがです。フリーステップの授業で教えてもらって初めて課題だとわかる単元もありました。教科書通り学んでも、全体像が理解できていなかったところもあったのですが、授業を受けて点と点が繋がっていく感じがしていきました。

授業を受けて成果は出てきましたか？

春香…過去問の得点が上がりましたね。

当初過去問を解いていると、制限時間をオーバーして、目標点数には届きませんでした。考える時間が長くて、最後まで問題が解けなかったからです。

フリーステップの講師の方からのアドバイスで、大問6から解いてみることにしました。「得点するべき問題に10分時間をとって、落ち着いて対応するように」ということだったので、そうする事で得点力がアップしました。

過去問を解く順番の工夫と問題に対する慣れで、ほとんど解答時間が短くなつていき、点数がアップしていきました。

通塾し始めて1ヶ月半、目標達成が見え出した

春香さんの目標達成が見えてきたのは

〇〇頃にはか？

春香…基礎的な知識が自分は抜けていたのですが、まずは基本を代ゼミサテラインでインプットして足りない知識が入れました。映像授業でできるように思っていたのですがさらにフリーステップで、自分で見つけられなかった弱点や知識の応用方法を学ぶことで、より効率よく学習できました。

春香クリスティーンさんからのメッセージを紹介

〈塾生のみなさんへ〉

受験勉強に限らず、勉強はすごく大変だと思います。でもその勉強を楽しめた瞬間が「勝ち」なのではないでしょうか。もちろん、目標点や目標校は届かせないといけないものですが、届かなかったとしてもやってよかったと思えるのが勉強だと思います。現在進行形で起きている出来事やニュースに対しても、今取り組んでいる勉強の知識があるだけで見方が変わってきます。是非頑張ってください。

〈保護者のみなさまへ〉

私が勉強をして、嬉しいなと思えたのは、勉強した知識を人に話す瞬間でした。お子さんが勉強した内容を楽しく聞いてあげる環境があれば、勉強して良かったと思えるのではないのでしょうか。聞いてあげること、お子さんの知識の定着にもなります。親御さんの知らない内容や忘れていた知識もあつと一緒に勉強になると思います。勉強で大事なものは、共感してもらえらることだと今回の受験勉強で感じましたので、是非お子さんの勉強に共感してあげてください。



## 2.問題集は3周する!

問題集が提出物であったり、授業で問題集の演習をしていたりする場合、テストはその問題集から出題されることが多いです。つまり、問題集をいかに対策するかが重要になってきます。

### 1周目 〈プレ期間〉“わからない”を知る

全ての問題を解き、問題を次の3つのグループに分け、問題番号の横に印をつける。

- ① わからない…自力で解けず、解答を見てもわからない→×(など)
- ② わかる…自力では解けなかったが、解答などを見れば解ける→△(など)
- ③ できる…何も見ずに自力で解ける



### 2周目 〈仕上げ期間〉“できる”を増やす

1周目の①わからないは、友達や先生に質問し、②わかるは何も見ずに自力で解けるようにする。  
※ここで①わからないを無くし、②わかるをできる限り③できるにしておく

### 3周目 〈仕上げ期間(テスト前日)〉本当に“できる”のか確認

全ての問題を見て、答えや解き方を声に出して言う。解答であっているか確認。  
間違っていたり、解き方を言えなかったりした問題は、もう一度ノートに解く。



## 3.結局、授業が大事!

学校の先生は授業で教えたことの中から、特に知っていてほしいことやできて欲しいことを中心にテストを作ります。先生が授業中にどこを強調していたか、覚えていますか?授業の受け方を変えるだけで、テスト前2週間の勉強の効率がグッと良くなります。授業を受ける際、以下のことを意識してみてください。

### ☆授業は“聞く”ではなく、“聴く”

ただ聞き流すのでは聴いていることにはなりません。先生の言葉を一度、自分の心の声で復唱します。そうすると自然と頭が働き、記憶に残りやすいです。

### ☆先生の癖を見つける

強調したいときに声が大きくなる先生、逆に小さくなる先生、重要と言ってしまう先生、チョークの色を変える先生。様々な先生がいます。先生の癖を見つけて、その先生が重要だと思っているところを見抜き、ノートに印をつけてください。

### ☆“なるほど”と思う

感情の伴った記憶は、頭に残りやすいように感じます。「やった!わかった!」「なるほど、難しい」「間違えた、悔しい、恥ずかしい」様々なことを考えながら授業を受けるようにします。

これらはいくまで、講師たちの先生が実践していた勉強法の一部です。参考になる部分、そうでない部分があると思います。自分なりに工夫して、自分の勉強法を見つけてくださいね!



中間テストが終わったばかりなのに、もう期末テスト…  
「今度こそいい点を取りたい!」と思う人は多いはず。  
でも、「どうすればいい点が取れるかわからない」

そんな悩みを抱える皆さんに、普段授業を見てもらっている講師の先生が実践していた  
“定期テストの勉強法”をお教えします!



## 1.〈プレ期間〉と〈仕上げ期間〉にわける!

テスト2週間前からテスト勉強をするのは当たり前。その2週間の使い方次第で、点数は大きく変わります。そこでおすすめしたいのが、〈プレ期間〉と〈仕上げ期間〉です。

### プレ期間

#### →テスト2週間前から1週間の、準備期間

プレ期間には、問題演習を中心に対策します。提出物の問題集(1周目)などを終わらすのもこの期間です。英語の文法や数学の公式など暗記事項は、ノートに書きだすなどして、暗記の準備をします。

### 仕上げ期間

#### →テスト1週間前からテストまでの、テスト直前

仕上げ期間には、暗記を中心に対策します。プレ期間に準備したものをもとに、“声に出して読む・声に出したものを聞く・手を動かして書く・書いたものを見る・思い出す”を意識しながら暗記します。問題集のやり直しをするのもこの期間です。







こんにちは。藤山です。教育に関するお話をしていきます。eラーニングの効果と受講ペースについてお送りします。

# eラーニングの効果と受講ペース

「昔前では考えられなかったのですが、最近は動画配信などが手軽に行える技術が、飛躍的に進化したため、授業をタブレットなどを使って受講するeラーニングが普及してきました。開成教育グループでも代ゼミサテライン予備校や開成ネットで動画授業の配信をしています。映像授業は自分のペースで自由に見ることができなのがメリットの1つだと思われがちですが、代ゼミサテライン予備校では、視聴する時間を予約し、毎週決まった曜日・時間に視聴することを推奨しています。今回は、それはなぜなのかの答えになる研究をご紹介します。

「eラーニング科目における受講ペースと成績の関連」  
竹生久美子・辻靖彦(放送大学)

放送大学には、通信課程と通学課程がありますが、その両方で同時に開講されるeラーニング科目について、その学習方法から効果的な受講方法を明らかにさせようという研究です。データ数は611名分(通信課程334名、通学課程277名)とかなり信頼性の高い調査です。

まず、通信課程と通学課程の学生間での学習行動の平均値比較です。通信課程の学生というのは、社会人など年齢層が広い一方、実際に実務についているなど予備知識があるということ、受講後も自主的に何度も視聴するなど、熱心に受講している人が多い印象です。

表1 通信課程と通学課程の学習行動の平均値の比較

	通信課程		通学課程	t 値
受講日数	10.74 (6.51)	<	10.94 (4.92)	0.41
平均受講間隔	3.45 (3.40)	<	6.58 (3.61)	11.00 ***
総視聴時間	916.97 (568.44)	>	899.15 (239.94)	0.52
1日当たりの視聴時間	102.11 (81.26)	>	96.22 (51.28)	1.09
受講済までの視聴回数	62.51 (22.04)	>	59.42 (18.24)	1.90 +
受講済後の視聴回数	12.67 (28.39)	>	3.81 (11.10)	5.24 ***
総視聴回数	75.18 (38.15)	>	63.23 (21.85)	4.85 ***
合格までの小テスト受験数	13.37 (2.55)	<	24.53 (9.58)	18.83 ***
合格後の小テスト受験回数	28.13 (27.51)	>	7.22 (12.52)	12.43 ***
小テスト総受験数	41.50 (28.22)	>	31.68 (16.60)	5.35 ***

( ) 内は標準偏差 + p<.1 \* p<.05 \*\* p<.01 \*\*\* p<.001

さて、受講するにあたって、学習計画を「立てたか」「立てなかったか」で、受講後のテストの正答率で比べると、学習計画を立てた方が60.9%、立てなかった方が56.4%と学習計画を立てる方が学習効果は高いという結果になりました。

さらに細かく受講ペースを分類しました。(表2)



表2 受講ペースの分類

タイプ	通信 (春期受験者)	通信 (夏期受験者)	通学
集中受講型	前期	7週後までに受講完了	7週後までに受講完了
	中期	7週後～締め切り1週間前までに受講し完了	7週後～14週後までに受講し完了
	後期	10週後～春期締め切りまでに受講し完了	14週後～夏期締め切りまでに受講し完了
	駆込み	春期締め切り前1週間に受講	夏期締め切り前1週間に受講
分散受講型	学習習慣	3区間以上に渡って連続受講	3区間以上に渡って連続受講
	中断	2区間に渡って中断がある	2区間に渡って中断がある
	ランダム	その他	その他

# Learning Pace and Performance of Students of E-learning Courses

表3 課程別受講ペースの分類結果

		通信課程		通学課程	
		人数	構成比	人数	構成比
集中受講型	前期	136	41%	26	9%
	中期	74	22%	9	3%
	後期	59	18%	24	9%
	駆込み	15	4%	19	7%
分散受講型	学習習慣	41	12%	135	49%
	中断	9	3%	38	14%
	ランダム	0	0%	26	9%
	計	334	100%	277	100%

受講ペースはまず大まかに約7週間以下で視聴する「集中受講型」と21週間の期間を使って受講する「分散受講型」に分けます。そして、「分散受講型」のうち、受講を早々に終えてしまう方法が「前期」、開講時には受講せず7週間過ぎてから受講を始め、1週間前までに終わっているのが「中期」、さらに遅く始めるのが「後期」、締め切り前の1週間で受講するのが「駆込み」とします。一方、受講期間全期にわたってゆっくりと受講する分散受講型は、一定のペースで受講している「学習習慣」、中断がある「中断」、ペースが一定でない「ランダム」の3つに分類します。

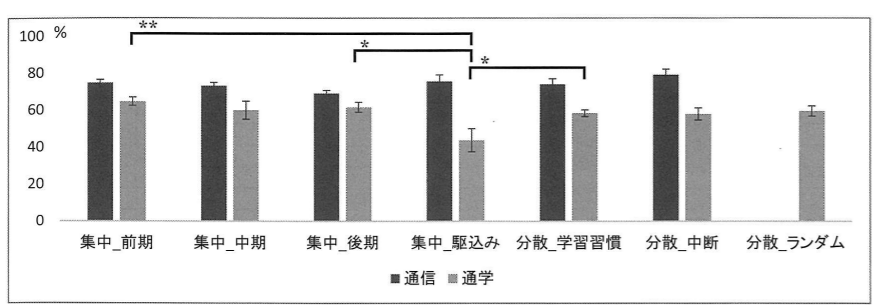
アンケート結果からその分類に全員を当てはめてみると、このようになりました。(表3)先に述べたように通信課程は社会人が多いため分散学習型の人が少ないです。

さて、いよいよそのテストの結果です。(図1)全体的に通信課程の方が高い点数になっていますが、それは学習意欲が高く、実務経験があるなど基礎条件が違うからです。

7週間に集中して学習した学生の平均点は期間に限らず同じような成績になっています。つまり早々に学習が終わっても、期間をかけて受講したら定着しているということ。一方駆け込み受講の通学課程が最も成績が悪

くなってしまうました。7週間かけるべきところを1週間で見ても、あまり定着しないことがわかりました。通学課程の学生は、受講期間をもっと長く使い定期的に受講した「分散学習習慣」が最も良いスコアとなりました。ちなみに通信課程の人は駆け込み型でも高いスコアを上げていますが、これは元の知識や実務経験があり、自信のある(？)4%の人の平均ですので真似してはいけません。

そこで、最初の代ゼミサテラインの話に戻りますが、期間的に余裕があるうちは、毎週決まった曜日に視聴する「学習習慣タイプ」が最も効果が高いのですが、次は一定の期間をかけた「集中して」受講する方法が良いことになりました。つまりある一定の期間受講すれば、テストまでの期間が空いても効果が持続するわけですから、早めに必要な講座を受講し



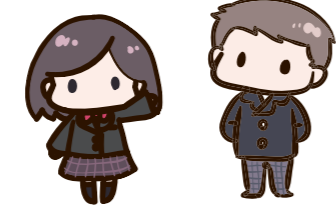
て、模擬テストでその成果を試すというのが望ましいでしょう。最悪なのは受験前に焦って短時間で新しい授業を見るという方法です。駆け込み型が良い結果を生まないのは御覧の通りです。

というわけで、代ゼミサテラインを受講している人は、まずはチーフのいうことを聞いて、一定のペースで早めに受講することをお勧めします。



藤山正彦 先生  
最終学歴 大学院  
人間科学研究科博士前期課程修了  
人間科学修士(教育学)  
所属学会  
・日本教育学会・日本教育工学会・教育心理学会

参考文献  
・竹生久美子・辻靖彦 ショートレター「eラーニング科目における受講ペースと成績の関連」  
・日本教育工学会論文誌 40 153-156 2016  
・日本教育工学会編 『教育工学事典』 実教出版 2000  
・日本教育工学会編 教育経営研究の軌跡と展望 ぎょうせい 1986  
・R.S. シーグラー 無藤隆・日笠摩子 (訳) 子ども思考 誠信書房 1992





# 皆様から頂いた アンケートを ご紹介します！

## ■2018合格体験記

・合格体験記を読んで、みなさんの意識が高く、将来へ向かって着実に実行力を発揮されていることが素晴らしい。子供によんでもらいたいです。(鴻池新田教室)

・生徒さんの「合格体験記」を読んでみなさんに共通していることは、あきらめずコツコツと勉強を継続する自分を信じるという気持ちで合格につながっているという事を感じました。(鴻池新田教室)

・いよいよ入試直前に入り、どれ程フリーステップの受講が合格へと結びついているのか、良くわかります。是非3年間お世話になった結果をご報告できる事を祈っています。(富士見台教室)

## ■点数アップの裏側

・点数アップの裏側がよかったです。他人がどこに受かったか：ではなく自分がどうアップしたか、自分はどうすればよいかを再度考えさせられました。復習をよくされていることもわかりました。(新田辺教室)

## ■点数アップ・高得点獲得おめでとう!!!

・毎回、「フリステ Walker」を見るたびに、まだ5年生の息子が、ほくも早く中学生になって「点数アップ」「高得点獲得」の写真に乗りたいていーと言っています。写真がのってるみなさんおめでとうござります。(北野白梅町教室)

## ■入試情報室より

・大学入試の判定方法が勉強になりました。わずかな違いで合否が決まってしまうんですね。悔いの無いように、出願方法もしっかり考えることが大切ですね。(阪急茨木教室)

・2021年から導入される「大学入学共通テスト」。現行のセンター試験との相違点がわかりやすかったです。(富田林教室)

・大学入試共通テストを読んで、勉強法も固定概念にとらわれず柔軟な思考で大学受験をのりきってほしいなと思いました。(十三駅前教室)

## ■受験生応援ソング

・「受験生応援ソング」が興味深かったです。講師の先生方も受験の時に聴いてらっしゃった曲などを紹介して下さいて共感できました。(桃谷駅前教室)

・合格ソング特集好きですね。受験生は皆同じようにがんばってる事を(きつと表面には出さず)子供がわかってくれるとよいのですが...(緑丘教室)

## ■受験生の心得

・受験までまだまだと思つて、直前になって生リズムをしつかりするのは難しいです。この様な事も、中1の終わりに知ることが出来て良かったです。(春木教室)

## ■中学受験PRESS

・どちらかと言えば文章問題が苦手な方なので「中学受験PRESSの国語」を読ませて頂き、文章内容を正確に理解し、気持ちや心情に線を引き解答への手がかりを見つけられる様になってほしいです。(南草津教室)

・子供は中学生ですが、まだ漢字も苦手で大変ですが、小学生向けのページを読み、理科の知りたい気持ちと言葉での科目も、やはり、

子供にまず気持ちを持たせてあげる事が大切で必要とわかりました。少しずつやらせてみます。(春木駅前教室)

・11ページの新しい1年がはじまるよ！を順に1つ1つ読み進めていき、受験まで、1つ1つすべきこととサポートすることを丁寧に考えてやっていこうと気持ちを締めました。まず

中学受験ガイダンスと受験準備回がもうすぐです。しっかりと聞いてきて家庭に落とし込もうと思つています。昨年も参加しましたが、今年はまた感じ方がちがうだろうなと思つながら...(豊津駅前教室)

・ぶち教育学を読んでビックリしました。「そんな事がおきてるんだ」と!!確かに先生が見ていない時はカバンから出しているかもしれないです。子どもと話し合つて良い記事でした。(上ヶ原南教室)

・4月から入学する中学校もスマホは絶対にダメです!!と強く言われていて、その通りだと私も思つているのですが、高校生になると98%も所持することになるのか、と思つと上手なつき合い方をしつかり持たないと...と思つきました。(近江八幡教室)

・今はほとんどの高校生が使用しているスマートフォン。大人でもついつい時間を忘れて使用してしまうので、色々なことに興味がある高校生となると、上手にスマートフォンとつきあうのは本当に難しいと思つきます。携帯電話依存にならないように本人も気をつけ、学校や社会や家庭でもより良いルール作りが大切になってくるのだらうとフリステ Walker を読んで感じました。(千里丘教室)

・P.12の「ぶち教育学」の携帯電話の話は、他人事ではないと思つきました。一番楽しい学生生活を送る為にも、また社会でも通じる為にも、「対

話・議論」というものが家庭にあつても大事になつてくると強く思つきました。(堺東駅前教室)

・携帯電話依存の話ですが、娘もかなり心配でしたが、今は自分の部屋に持つて行かないようにして勉強に集中するようにしているのこの状態が続くかと思つています。(森小路駅前教室)

・2月は学校でインフルエンザの疑いで保健室の先生に子供がお世話になりました。ぶち教育学を読んで、改めて保健室の先生の重要性を知りました。養護教諭の先生に感謝です。(保谷教室)

・卒業が近づいてきて、「フリステ Walker」を拜読するのもあとわずか、と思つととてもさびしいです。いろいろ参考になる記事が多く、なかでもコミ・ポリのススメは親としての心構えや言葉の大切さを学ばせていただくことができました。アンケート紹介のページでは、保護者の皆様のご意見に共感することばかりで、楽しく読ませていただきました。色々とお世話になりまして本当にありがとうございました。(千里丘教室)

## ■全体の感想

・卒業が近づいてきて、「フリステ Walker」を拜読するのもあとわずか、と思つととてもさびしいです。いろいろ参考になる記事が多く、なかでもコミ・ポリのススメは親としての心構えや言葉の大切さを学ばせていただくことができました。アンケート紹介のページでは、保護者の皆様のご意見に共感することばかりで、楽しく読ませていただきました。色々とお世話になりまして本当にありがとうございました。(千里丘教室)

